

利根中央病院を受診された患者様へ

当院では下記臨床研究を実施しております。本研究対象者に該当する可能性のある方で、自身の診療情報を提供することを希望されない方は、「不同意書」の提出をお願いします。
※「不同意書」は病院1階総合支援センターにあります。

研究名	高齢者の橈骨遠位端骨折の治療成績（手術療法と保存療法の比較研究）
承認番号	臨研倫審 2018 年度-11
当院における 研究責任者	細川 高史（整形外科 部長）
他施設における 研究責任者	なし
研究目的	高齢者の橈骨遠位端骨折は手術療法、保存療法いずれの治療法でも1年以上のフォローアップで成績に差は無い、という報告が多数ある。手術療法のメリットは短期成績の良好さにあると考えられ、高齢者を前期高齢者、後期高齢者に分け、3ヶ月間の成績を手術療法、保存療法で比較する。
研究期間	2018年10月10日 ～ 未定
研究対象となる方	2014年～2017年に当院で橈骨遠位端骨折治療を開始した65歳以上のうち、3ヶ月以上フォローアップ可能であった方。
研究方法	当院診療記録よりデータを収集する。
他施設への試料及び 情報提供の有無	なし
個人情報の取扱い	収集されたデータは匿名化される。
利益相反の有無	なし
（お問い合わせ先）	Tel：0278-22-4321 細川 高史（利根中央病院 整形外科）
備考	